

## 地域自主組織『きばらいや上中山』 令和2年度を振り返って

### 【地域を考えるアンケートを実施】

きばらいや上中山では、コロナ禍で活動が十分に行えない中、これをひとつの機会ととらえ、これまでの自主組織の活動を振り返ることで、上中山地区の皆さんの地域活性化に向けての希望や思いを共有したいと考えました。

そこで昨年11月、上中山地区に住む10歳以上の方全員を対象としたアンケートを実施しました。多くの皆さんにご協力いただき、約6割の回答が得られました。アンケート結果からは、自然豊かでなじみのある地域に住んでいる幸福感を感じつつも、交通の不便さ等の不安もはっきりと感じ取れました。

このアンケート結果を今後の活動に活かしていきたいと考えています。

### 【伯耆の白うさぎ煎餅】

拠点施設である「学びの里甲川」の近くにある中山神社の一角に、『神話・伯耆の白うさぎ』に登場する白うさぎが祭られている「鷲宮（さぎのみや）神社」があります。地域に語り継がれているこの神話を多くの

方に知ってもらいたいと考え、『伯耆の白うさぎ煎餅』を企画し、昨年12月より販売を始めました。大山チャネルや新聞でも取り上げられたことをきっかけに、上中山地区出身の方が「記事を読んで、懐かしい気持ちになって…」とわざわざ遠方より訪ねて来られた事もありました。煎餅は気軽に楽しんでもらえるように2枚入りと5枚入りの二種類を販売しています。



▲好評発売中『伯耆の白うさぎ煎餅』

今年2月の「中山公民館まつり」でも、組織の活動を紹介するとともに「伯耆の白うさぎ煎餅」の販売を行い、好評を得ました。

### 【もったいないセール】

1月に、コロナ禍に加え、寒さを起因として、ついつい自宅にこもりがちになる方の外出のきっかけ作りになればと、『もったいないセール』を実施しました。また普段は農作業で忙しい地域の皆さんですが、冬場の農閑期に、ゆっくりと「学びの里甲川」に立ち寄っていただきたいとの思いもありました。

個人がそれぞれの品を持ち寄ってのフリマ形式で、洋服や食器などの他に、毎週木曜に活動している「わたぼうしの会」のメンバーの皆さんが作成した布や糸を使った作品や「星空舞」の新米、ブルーベリーの苗木も販売しました。また、当日は発売を始めたばかりの「伯耆の白うさぎ煎餅」も店先に並べられました。あいにくの寒波到来にもかかわらず、多くの皆さんに訪れていただきました。

### 【ポッチャゲーム】

「かふえ」がオープンされる毎週木曜日に合わせて、地域の皆さんの交流とフレイル予防を目的に、東京2020パラリンピックの種目にも採用された『ポッチャゲーム』を行っています。ポッチャは誰でも気軽に楽しめるゲームです。ぜひ一度体験

してみませんか。  
申し込みは不要ですので、お一人でも、お友達とご一緒でも…どうぞお気軽にお立ち寄りください。



▲「ポッチャ」どんなゲームか体験してみてください

今年度は、上半期に環境整備事業として「草刈り&バーベキュー」と、夏休みの「English Day Camp in 学びの里甲川」などを行う予定です。また、秋には昨年行うことのできなかった「蟻の大山参り」や「甲川まつり」を実施したいと考えています。

☎ きばらいや上中山

☎ 0858・58・4888

(火・木・土の午後)